

ファイナルコンサートに向け、最後のけいこに取り組む
京都邦楽グループの会員たち（京都市伏見区）



京都邦楽グループ

「現代邦楽広め役割果たした」 19日、上京で最終コンサート

琴や三味線、尺八などの演奏家たちでつくる「京都邦楽グループ」が、19日に京都市上京区の府立文化芸術会館で開くコンサートを最後に、40年を超える歴史に幕を下ろすことになった。「現代邦楽」を広めようと活動し、東京の「日本音楽集団」と並ぶ国内二大グループとして活動してきたが、今後は個々の活動に力を注いでいきたい、という。

現代邦楽は、和楽器のために作られた現代曲を演奏する邦楽の分野。1960年代に盛んになった。京都邦楽グループは67年10月に会員14人で発足し、これまでに約150人が在籍。70年から2000年まで、毎年定期演奏会を開催し、1999年にはニューヨーク公演も行った。

現在の会員は、京都市、宇治市、大阪府高槻市の演奏者

40年超の歴史に幕

など約30人。長年グループの代表を務めてきた富井肇山さんが2009年に亡くなった後、「現代邦楽を一般に知ってもらおうという当初の目的は果たせた」「会員各自で腕を磨いたり後進の育成に取り組む方がいいのでは」との声が上がり、グループを解散することを決めた。

コンサートの世話人今西真智子さん（63）は左京区。現代邦楽が盛んだった60年代の雰囲気を感じ起こせる演奏を披露し、会員たちの

京都市立芸術大日本伝統音楽研究センター長の久保田敏子さんは「古典邦楽の中心地とされる京都にあって、『新らしいもの』を創造していく貴重な存在だった。解散は残念だが、今後も、指導者それぞれで現代邦楽を広めてほしい」と話している。

入場料2千円。問い合わせは倉橋容堂さん075（691）9346へ。（山田修裕）

58歳、悲しみ越え大学へ

庭で咲き誇るキンモクセイの花に「母さん、すてきな匂い！」と声をも出られなくなった。ふと心癒やした。それでも

び通うようになった。黙って土に触る時間はけるだけ受けてみたら

母の介護や家事をしながらの受験勉強。「もうやめようかな」。遺影の前に座ると「母さん、受けるだけ受けてみたら」と励まされた気がした。

地元の応援に感謝

全国女子駅伝 京都チームV報告



京都市内で16日に行われた皇后杯第29回全



テニス

全豪オープン

錦織が初勝利

世界ランキング82位の錦織圭（ソニー）が同58位のファビオ・フォニーニ（イタリア）に6-1、6-4、6-7、6-4で勝ち、全豪初勝利を挙げた。女子シングルス1回戦では第14シードのマリア・シャラポワ（ロシア）がタマリネ・タナシア（カナダ）と対戦。クルム伊達公子（エステティックTBC）と森田あゆみ（キヤノン）が18日に初戦の予定。

京大生のパズルに挑戦

B型 22日 北 全国 先行す 原告団 で総会 裁が示 受け、 受て、 22 される 員総会 すること 国側 を事実 り、原 じる。